

## 人権教室を受けてみて（2年生）

- いろいろなことがわかったり、いろんなことをおそわったりしたりしました。とてもよくわかりました。
- 人をいじめるきもちじゃなくても、いじているかもしれないとおもいました。
- さいしょは、人けんきょうしつはきんちょうしたけれど、だんだんなれてきて手をあげて答えたらはくしゅがもらえてうれしかったです。
- 人けんきょうしつでは、自分がイヤなことをされて言ばで言いかえさないとかを言ってるとも思えるし、心があったかくなる言ばをあい手にいうと心があったかくなる、そんなべんきょうだと思いました。
- たのしかったし、人けんきょうしつがどんなきょうかかわかりました。まだまだ先生がいっぱいいいたんだなあと思いました。
- 人けんきょうしつのうざわ先生は、とても声が聞きやすく、もちろんしなの先生も声が聞きやすく、二人ともにてます。
- じんけんきょうしつは、いじめやわる口はしてはいけなくて、男や女はかんけいなくて、これはやってはいけなくて、これはやっていいとかルールがあると思いました。ごみを川にすてると、もしかしたらちきゅうがきたなくなっていると思いました。
- たのしかった。おもしろかった。
- 人けんきょうしつでは、たのしかったけど、いろいろなことが学べたよ。
- 人けんきょうしつでは、『人けん』ってなんだろう？』って思ってたけど、やってみたらたのしかったので、もっともっともっとべんきょうして、もっともっとたくさんのきょうかがやってみたいです。むかしをおもいだしたら、ちっちゃいころのわたしがかわいかったです。
- おはなしがおもしろかったです。ふでばこをばかにするのはだめだとおもいました。わたしもきをつけようとおもいました。
- 人けんきょうしつをはじめてやったけどたのしかったです。ごめんなさいのことばをみんなでしなの先生にいったら、もっともっといいたくなりました。
- うざわ先生とはじめてやったけど、いろいろなことわかったからたのしいな。
- はじめてじんけんきょうしつをやったから、きんちょうかんがとまりませんでした。
- えんぴつがかわいかったです。「じんけんきょうしつ」というだいめいは、はじめてききました。
- はじめてやった。
- たのしかったです。またやりたいです。どんな先生だとおもいました。
- たのしくできました。たったりすわったりしました。いいべんきょうになったとおもいます。じんけんきょうしつで、なんだとおもいましたか、とてもたのしかったです。また、じんけんきょうしつをいきたいです。えんぴつもかわいかったです。
- さまざまなじんけんのべんきょうができました。いちばんたのしかったのは、はじめて学校にくることをおもいだしましよといってもらっておもいだしたらなつかしかったです。よみきかせもすごくいいおもいでになりました。



- いままでいろいろなきもちのことをかんがえたことがなかったので、くわしくいろいろなきもちのことをしれてよかったです。それと、くわしくしれてたのしかったです。それに、ぜんぶたのしかったです。はじめは「ちゃんとできるかな」とおもっていましたが、やってみるととってもたのしかったです。
- はじめての人けんきょうしつは、たのしかったです。えんぴつや絵本をもらってうれしかったです。
- おもしろいな。たのしいな。はじめてやったな。どうとくみないだな。えんぴつがもらえてうれしかった。
- 気もちなどわかりました。はじめてやってドキドキしましたが、とてもいいべんきょうになりました。たねをまここの本見て、川にごみをすてるのはちきゅうがきたないと思いました。
- たのしかったです。
- すごくうれしいし、たのしいし、心がいいきもちだし、またやりたい。
- なんかどうとくみたいでした。一年生のころのわたしを思いだしながらべんきょうしました。

